

令和6年度事業報告書

令和6年度事業計画に基づき、各事業について、ほぼ計画通り実施できた。

また、前年度同様、脱炭素に向けた取り組みへの関心が高まりを見せ、特に、エコアクション21認証・登録地域事務局事業で実施している無料相談会や認証取得研修会の参加事業者が増加した。

事業の具体的な実施状況は、次の通り。

1 環境保全に関する検査・分析並びに相談・助言事業

(1) 巡回指導件数 18件(前年度末:30件)

※巡回指導件数:採水時等に事業所から相談があった事例及び検体検査時に事業所と連絡調整を要した事例の合計の件数。

(2) 公害検査センター延べ利用企業数 988件(前年度末:1,102件)

(3) 公害検査センター延べ検査件数 3,707件(前年度末:3,829件)

2 環境保全に関する講習会及び研修会事業(*オンラインでの実施)

(1) 環境保全基礎研修会 6月25日・26日実施 参加者21人(前年度:16人)

(2) 化学物質管理関係研修会 2025年1月22日・23日実施 参加者28人(前年度:24人)

(3) 再生可能エネルギー導入や二酸化炭素排出削減に関する研修会

第3回エコアクション21セミナー 9月11日開催 参加者102人(前年度128人)

(4) 環境課題解決研究会 テーマ「排水基準の基本と罰則等について」

参加者12人(前年度15人)

3 エコアクション21認証・登録地域事務局事業

新規認証登録事業所数 20件(前年度末:20件)

年度末登録事業所数(当会が担当事務局である事業所数) 334件(前年度末:324件)

地域判定委員会審査数 501件(前年度末:514件)

(1) エコアクション21セミナーを開催し、基本的な制度理解の増進を図った。

参加者総数:425人(前年度:512人)

① 第1回 2024年6月13日 13時30分～15時20分 参加者119人

講演:脱炭素経営(ゼロカーボン)とエコアクション21

講師:エコアクション21審査員 小林和男さん

事例発表:全社で取り組む脱炭素(ゼロカーボン)

講師:林業笠原造園株式会社 工事課 課長 小山 晃さん

② 第2回 2024年7月10日 13時30分～15時20分 参加者108人

講演:エコアクション21ガイドライン解説

講師:エコアクション21審査員 桜井和夫さん

講演:本業で取り組む環境改善

講師:株式会社デリカ 製造部品管生技G 課長 小松享彦さん

③ 第3回 2024年9月11日 13時30分～15時20分 参加者102人(再掲)

講演:エコアクション21で省エネに取り組む

講師:エコアクション21審査員 中村秋男さん

事例発表:わが社の省エネ・再エネの取り組み

講師:株式会社みすずコーポレーション 省エネ対策部 部長 荒井純一さん

リサイクル管理部 部長 宮尾幸彦さん

④ 第4回 2024年10月8日 13時30分～15時20分 参加者96人

講演:中小企業がゼロカーボン(脱炭素経営)を実現するために

講師:エコアクション21審査員 末広繁和さん

事例発表:エコアクション21の取り組み

講師:日進乳業株式会社 アルプス工場 工務課 主任 渋谷一秀氏さん

(2) 集団コンサルティング研修会を開催した。

普及戦略会議が主催し、中央事務局のAP(アクションプログラム)を活用し、実施した。

8月22日合同説明会 22団体参加

9月25日第1回合同勉強会 12事業者参加 以降 各担当講師が2025年3月まで勉強会を実施した。参加事業者数12事業者(前年度:8事業者)

(3) EA21研修会と連携し、無料個別相談会を定例開催した。

相談会利用事業者数 17事業者(前年度末:15事業者)

(4) 新たな審査員育成に向けたPR活動を実施した。

試験要項が公表された4月に受験募集要項を関係団体へ配布し周知を図った。

(5) 2050年ゼロカーボンを標榜する県内町村へ脱炭素促進施策として、エコアクション21活用の呼びかけを実施した。

4月22日付でエコアクション21活用を呼び掛ける文書を発出した。

(6) 普及用パンフレットの作成・配付

普及用パンフレットの作成については、要望がなかった。既成パンフレットは、環境フェア等のイベント時に配布し、制度のPRに努めた。

4 情報の収集及び提供等

(1) 環境速報を発行、会員へ配布し、環境法令の改正情報等を周知した。

第212号(7月)、第213号(12月)、第214号(令和7年3月)

(2) 会報を発行(2025年3月)し、会員、関係団体及び県内自治体へ配布した。

「今すぐできる・始めよう・進めよう!脱炭素」をテーマに特集した。

(3) 「公害関係基準のしおり」を印刷・頒布し、公害関係基準の周知に努めた。

330冊印刷し、290冊(前年度:314冊)販売した。

(4) エコアクション21地域事務局事業に関して、普及戦略会議を開催し、次年度の具体的な普及計画を策定した。

(5) 官報や環境省等の報道発表を参考に協会ホームページで環境法令の最新の改正情報や産業環境に関するセミナー等の情報を広く周知した。

(6) 会員加入の促進のための情報提供等

協会主催の研修会、イベント開催時に協会事業に関する情報等を提供し、加入促進に努めた。

5 各種環境イベント参加・協力事業

(1) 実行委員会構成団体として「信州環境フェア2024 親子で地球温暖化を食い止めよう」の運営に協力するとともに、事業所の環境保全の取り組みを紹介するブースを出展した。

6月29日(土)長野市生涯学習センター(トイゴ)

総来場者数:1500人

(2) キッズサイエンス構成団体として、「産業フェアin信州2024」に出展し、事業所の環境保全の取り組み及びエコアクション21をPRした。

10月26日(土)長野市ビッグハット 来場者(26日):8827人

(3) 6月環境月間「2050年ゼロカーボン実現へ、できることから行動しよう」信濃毎日新聞広告特集

へ出稿し、環境保全の大切さを啓発した。

6月9日(日)信濃毎日新聞

6 表彰等

5月23日令和6年度通常総会で環境保全実務功労者及び環境保全対策優良事業所を表彰した。

7 建議陳情 実施なし。